

令和元年6月20日
新潟地方気象台

令和元年6月18日22時22分の山形県沖の地震における
現地調査について

令和元年6月18日22時22分に山形県沖で発生した地震について、新潟地方気象台は、昨日(19日)、「気象庁 機動調査班(JMA-MOT)」を派遣し、新潟県内で震度6強を観測した震度観測点及びその周辺を中心に、地震動による被害状況及び震度観測点の観測環境について現地調査を実施しました。調査結果の概要は以下のとおりです。

○地震動による主な被害状況

震度観測点から概ね200m以内の範囲で調査を実施しました。主な被害状況は以下のとおりです。

震度観測点 (観測した震度)	主な被害状況
村上市府屋* (6強)	<ul style="list-style-type: none">・村上市府屋地区の多数の住家で屋根瓦の損壊、落下一部ではブロック塀の破損・駐輪場の倒壊・山北総合体育館周辺ののり面が一部崩壊・道路の損傷

(*は気象庁以外の震度観測点)

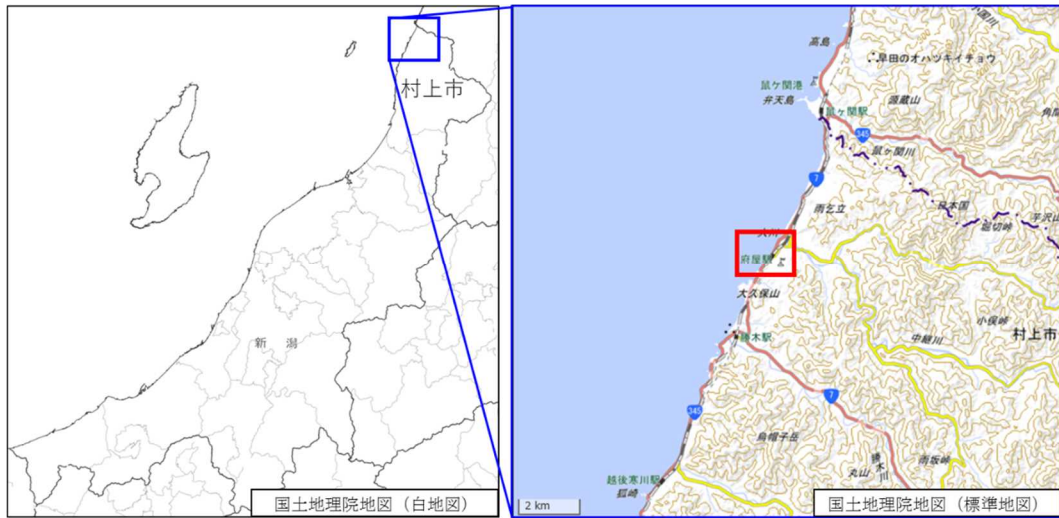


図1 調査実施地域（調査を実施した震度観測点）



写真1 のり面の一部崩壊



写真2 のり面の一部崩壊



写真3 ブロック塀上部の崩落



写真4 塀の倒壊



写真5 家屋の屋根瓦の崩落



写真6 家屋の屋根瓦の崩落



写真7 駅前の駐輪場の倒壊



写真8 道路の損傷

○震度観測点の観測環境の状況

震度6強を観測した「村上市府屋（新潟県）」の観測環境を点検した結果、震度計台や周囲の地盤等に異常は認められませんでした。

問合せ先：新潟地方気象台 担当 本間

電話 025-281-5872 FAX 025-281-5861